

7 薬学第 28 号
令和 7 年 8 月 20 日

各関係機関長 様

公立大学法人 名古屋市立大学 大学院薬学研究科長
服部 光治 (公印省略)

衛生化学分野講師の公募について (依頼)

拝啓

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、当研究科で衛生化学分野の講師の公募選考を行うことになりました。つきましては、貴機関（学部、大学院、研究機関）および関係方面に適任な候補者がおられましたら、下記の要領でご応募頂きたく、周知方お願い申し上げます。

敬具

記

専門分野 : 衛生薬学・免疫学・分子生物学・細胞生物学を基盤として、生命科学・疾患・創薬に関する研究を行う研究者を求めます。

担当科目 : 衛生化学、環境衛生学、公衆衛生学、免疫学（学部）、衛生化学特論（大学院）の講義の一部および生物系実習（学部）他。

応募資格 : 博士の学位を有すること。衛生薬学・免疫学・分子生物学・細胞生物学等の領域で一定の研究業績を有し、薬学教育と研究に積極的に取り組む者。薬剤師免許を取得していることが望ましい。

着任時期 : 令和 7 年 11 月 1 日以降のできるだけ早い時期

提出書類 : 以下の(1)～(4)の電子ファイル（パスワードを付けること）を下記メールアドレス宛に提出してください。パスワードは別メールで送ってください。なお、電子ファイルの容量が 10 MB を超える場合には受信できないため、電子ファイルを圧縮するか、複数のメールに分割して送信してください。

*メールタイトルに「名古屋市立大学大学院薬学研究科 衛生化学分野講師応募」と記載してください。

*ファイルを受信したら、返信します。1 週間程度経っても返信がない場合は、必ず電話等で確認してください。

*指定様式は薬学研究科ウェブサイト <https://www.nagoya-cu.ac.jp/phar/> からダウンロード可

(1) 履歴書（指定様式 01）

(2) 業績目録（指定様式 02）

取得された特許等の知的財産も含みます。省庁、財団、企業などから代表者として受領した（受領が内定しているものを含める）研究助成（委託研究費を含む）の研究課題と助成金額（直接経費と間接経費）も併せてご記入下さい。

(3) 主要な公表論文 3 編程度の別刷りまたはコピー

- (4) 主な業績の要約（教育・研究）と今後の抱負（A4 用紙 3 枚程度）。なお、ご自身の研究と教育の抱負に加えて、薬学教育全般にわたる展望もお書き下さい。
- (5) 推薦状または当方から応募者に関するコメントを求め得る方の連絡先：いずれかを少なくとも 1 名分お願いします。複数でも構いません。推薦状は、以下「書類提出先」にメール添付または郵送にてお送りいただくよう、推薦者に応募者が依頼してください。

応募締切：令和 7 年 9 月 22 日（月）午後 5 時

選考方法：書類選考後、必要に応じてインターネットでの面接、プレゼンテーションをお願いする場合があります。

名古屋市立大学では男女共同参画を推進しており、業績と能力が同等であるならば、女性を積極的に採用します。

書類提出先：電子ファイル提出先：jimusu@phar.nagoya-cu.ac.jp

郵送提出先（推薦状のみ）：

〒467-8603 名古屋市瑞穂区田辺通 3-1

名古屋市立大学大学院 薬学事務室

電話（事務室） 052-836-3402

FAX（同上） 052-834-9309

ホームページ <https://www.nagoya-cu.ac.jp/phar/>

その他

- 提出された応募書類により取得した情報は、当該選考目的以外には使用しません。選考終了後は、適切に消去します。

以上